

大会名 Competition	第27回 能代カップ 高校選抜バスケットボール大会
NO. M-115	Year Month Day Time 2014 年 5 月 5 日 15 : 05
場所 Place	能代市総合体育館



チームA		チームB	
明	成	$\left(\begin{array}{c} 29 \text{ 1st } 10 \\ 22 \text{ 2nd } 7 \\ 25 \text{ 3rd } 19 \\ 24 \text{ 4th } 35 \\ \text{OT} \end{array} \right)$	能代工
100			71
○			●

主審:Referee 片寄 達 宮城
副審:Umpire 加藤 昌樹 愛知
小野寺 浩 秋田
テーブル・オフィシャル:Table officials
能代松陽女子

No.	PI-in	選手氏名	Name of Players	PTS	3 P	2 P	FT	F	No.	PI-in	選手氏名	Name of Players	PTS	3 P	2 P	FT	F
4	×	増 子	優 騎	1	0	0	1	2	4	×	長谷川	暢 CAP	20	0	8	4	1
5	/	高 橋	麟太郎	0	0	0	0	0	5	×	荒 木	直	4	0	2	0	4
6	×	納 見	悠 仁	16	0	7	2	2	6	×	中 村	碧 杜	13	0	6	1	4
7	/	富 樫	洋 介	10	2	2	0	3	7		渡 邊	竜 也	-	-	-	-	0
8	/	井 上	駿	0	0	0	0	0	8	/	猪 狩	涉	0	0	0	0	1
9	×	足 立	翔	2	0	1	0	2	9	×	小 室	望 海	9	0	2	5	3
10	×	三 上	侑 希	21	7	0	0	1	10	/	斉 藤	大 輔	11	0	4	3	4
11	/	江戸保	賢 人	0	0	0	0	0	11	/	金久保	翔	6	0	2	2	3
12	/	江戸保	礼 央	0	0	0	0	1	12	×	幸 崎	竜 馬	6	2	0	0	2
13	/	伊 藤	修 人	0	0	0	0	0	13		植 村	太 一	-	-	-	-	0
14	×	八 村	壘 CAP	40	0	16	8	2	14	/	盛 實	海 翔	0	0	0	0	0
15	/	高 柳	紗 万	7	0	3	1	1	15		柴 田	一 真	-	-	-	-	0
16	/	庄 司	勇 人	2	0	1	0	1	16	/	大 高	祐 哉	2	0	0	2	2
17	/	柳 瀬	亮	0	0	0	0	0	17		長谷川	翔	-	-	-	-	0
18	/	清 水	翔 太	1	0	0	1	2	18	/	藤 原	健 人	0	0	0	0	0
コーチ		佐 藤	久 夫						コーチ		佐 藤	信 長					
アコーチ		高 橋	陽 介						アコーチ		柴 田	直 宏					
合 計				100	9	30	13	17	合 計				71	2	24	17	24

※×:スター /:交代選手 PTS:ポイント 3P:3Pポイントシュート 2P:2Pポイントシュート FT:フリースロー F:ファウル

1Q、両チームともマンツーマンでスタート。注目の明成#14八村には能代工#5荒木がマッチアップする。序盤から明成は能代工のインサイドを攻め、#14八村が得点を重ねる。対する能代工は#5荒木が5分を過ぎたところで3つめのファウルを犯してしまい、交代させざるを得なくなってしまう。その後もインサイドを攻める明成に対し、能代工はディフェンスを変えたり、#4長谷川が2本のジャンプシュートを決めたりして対抗するが、29-10と19点差で1Qを終える。

2Q、メンバーやディフェンスを変えながら差を詰めようとする能代工に対し、明成はインサイドの他に#10三上が4本の3Pを決めるなど着実に加点していく。能代工は交代で入った#10斉藤が奮闘し、5得点するも、その後は無得点の時間が長く続き、2Q終了時には51-17と点差が34点まで広がってしまう。

3Q序盤は、能代工がよい流れを掴む。ディフェンスの寄りが速くなり、攻撃では#5荒木、#6中村が加点する。しかし、そこからミスが目立ち始め、明成#14八村にインターセプトからのダンクシュートを決められてしまう。ここでタイムアウトを取った能代工は、メンバーを替えつつ運動量を維持し、厳しいディフェンスを展開する。チームファウルによるフリースローで明成に点数を取られるものの能代工も#10斉藤、#11金久保が加点し必死に食らいついていく。しかし、終了間際に明成が3連続でシュートを決め、76-36と明成が更に点差を広げ3Q終了。

4Q、能代工は#4長谷川のドライブを中心に得点していく。対する明成はこのQから登場の#15高柳のインサイドを中心に攻撃し、点差を詰めさせない。フルコートでディフェンスする能代工に対して明成は全員が1年生の時間も作るなど、多くの挑戦を見せる。#6納見からのパスで#14八村がアリウープし100点目を取るなど、最後まで攻撃の手を緩めなかった明成が100-71で勝利した。